ふれあいネットワーク

ASAGIRI TOWN
広報あさぎり社協

ほのぼの

vol.33
平成28年(2016).6.1

菊陽町災害ボランティアセンターにて

支え合いの心を胸に活動してきました

熊本地震災害ボランティア…… P.2～3
平成28年度資金収支計算書 …… P.4
社協インフォメーション…… P.5
手話教室開催（おしらせ）…… P.8

あなたのまちの幸せのために
赤い羽根共同募金
この広報誌は、共同募金の配分金を受け製作しております。

熊本地震ボランティアバス運行事業実施！

4月中旬に発生した平成28年熊本地震によって打撃を受けた町村の復興を支援するため、本町社協では町と協力し被災地へ向けたボランティアバスを運行しました。

場　所：菊陽町
人　員：74人
実施日：5日間
（4月29日、30日
5月1日、4日、5日）

実際に事業を実施してみて、ご夫婦でまたはご家族で参加された方も多数おられ、皆さんの熱意を感じるとともに、現地ではボランティアとして個人宅のがれき撤去や家具の搬出などに従事する一方、合間にはつらい中に一緒に作業されている被災された住人の方から当時の状況や今の思いを聞くことが出来、現地との交流も出来たように感じました。

参加された方からは、
「これまでボランティア活動をやりたいという気持ちはあったが、具体的なやり方がわからず参加できなかった。今回の事業があったので思い切って参加できた」
という声が多く聞かれ社協として、はじめての事業でしたが本事業を実施した意義があったように思えました。

本事業に参加して下さった方々、またいち早く被災地へ駆けつけ支援活動をされたグループや団体、個人の皆さんに感謝いたします。

今後は、被災地でのボランティアの需給状態を考慮しながら、再度ボランティアバス運行事業を実施できたらと考えていますので皆様のご協力をお願いいたします。

社協職員の災害派遣

被災地ボランティアセンター運営全般の支援活動に次のとおり社協職員を派遣しました。

合志町　1名　2日
菊陽町　6名　10日
御船町　4名　延べ8日
（5月30日現在）

一杯の「ぜんざい」に心を込めて

先日震災派遣で御船町災害ボランティアセンターを訪れた際に、一台のキッチンカーがぜんざいの炊き出しを行っていました。お疲れ様ですと挨拶を交わすとなんと炊き出しをされていたのは「あさぎり町」出身の方でした。詳しくお話を伺いましたところ中村進一さん（62歳）、若い頃に上京され、熊本に戻ってこられたのが7年前とのこと。現在は熊本市中央区にお住まいで、主に食品関係を取り扱う（株）ニチダンの開発部長として勤務されておられるとのことでした。熊本地震の後、被災された方との支え合いとして、支援活動を思い立ち、勤め先の会社が準備してくれた災害支援用のキッチンカー（改造車輌）に乗り、週末を利用したぜんざいの炊き出し活動を5月6日から開始されたそうです。これまで11か所を回り、毎回約250食を配られています。

今、熊本で県民として郷土の役に立つことが出来ることに感謝しつつ、一万食の配布を目標に今後も活動を行っていかれるそうです。中村さんお体に気をつけて頑張って下さい。

ぜんざいの炊き出しを行う中村さん
（免田二子出身）

ぜんざいの炊き出し

～被災地に元気を～

益城町での炊き出し活動　琉跳會（りゅうちょうかい）

琉球太鼓エイサーをベースに各地で活動している「火乃国エイサー琉跳會」（本部：あさぎり町　会長：浦本 真道）は、今回の地震で甚大な被害を受けた益城町に対し、これまでの恩返しとして去る5月1日（日）特別養護老人ホーム「ひろやす荘」（益城町）で炊き出しをさせていただきました。

炊き出しの準備は、前日から浦本会長の自宅（あさぎり町八幡の光正寺炊事場）でメンバーの保護者により行い、当日は早朝よりご飯を炊き

益城町での炊き出し

野菜いっぱいのだご汁

メンバーと保護者13人で益城町へと急ぎました。途中、波打つ高速道路を通過し到着した益城町は、テレビからしか被害の光景を目にすることのなかった私たちの想像を遥かに超えるものであり、動揺を隠すことが出来ませんでした。

到着後、準備をしているときにはたくさんの方から「何時からですか、私たちもいいんですか?」と声をかけていただき、楽しみにして下さる様子が伺えました。

メニューは野菜をいっぱいのだご汁と、以前能登地震での救援活動の経験から日数が経つとおにぎりが嫌になるという現地の方々の生の声を覚えていた会長の発案で、熱いご飯と梅干しや漬物を用意しました。

約２００食弱を配る中で、「野菜たくさんのお汁は久しぶり！」「お茶碗でご飯って美味しい、おかわり！」「家で片付けしてるお父さんに持って帰りたい。」など、たくさんの声を聞かせていただきました。

また炊き出し後には、太鼓の音が地震とトラウマになるのではとエイサーを披露することに躊躇していた私たちに、救援活動で宮古島から来ておられたドクターの方が後押しして下さり、精一杯の「エイサー」を披露することが出来ました。

手拍子や手踊りが起こり、「久しぶりに笑うことが出来た」「大変だったね、本当に有り難う。また来てね！」とみなさんと再会の約束を交わすとともに、逆に元気をいただくことになりました。

琉跳会では、今後もチャリティーイベントや、募金活動を行い、時間によって変化していく要望に答えられる様に準備しながら継続的な支援を目指していきたいと思っています。

琉跳會のメンバーの皆さん

939,635円がよせられました。

平成28年熊本地震の義援金ありがとうございます。

4月中旬に発生した平成28年熊本地震で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

5月2日までに取りまとめた、町内各施設の義援金募金箱、町社会福祉協議会や町役場の窓口で受け付けた義援金の総額は939,635円に達し、寄せられた義援金は全額を日赤熊本県支部へ送金しました。

（日赤あさぎり町分区）

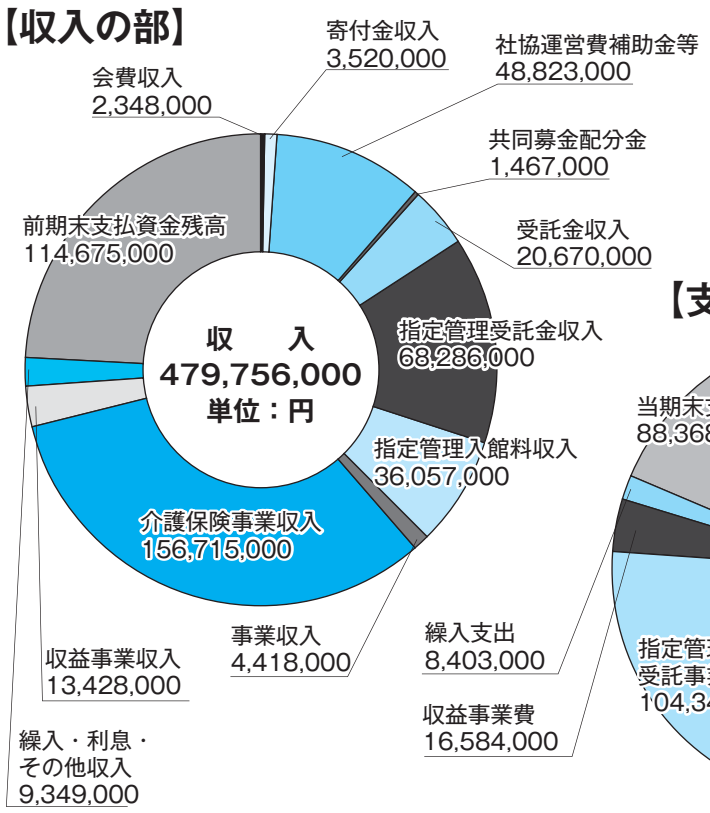
平成 28 年度 あさぎり町社会福祉協議会
資金収支計算書

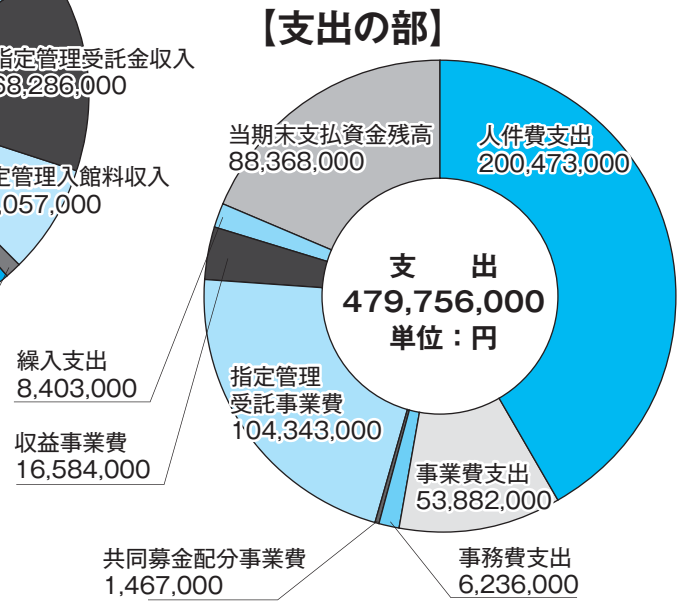
収入の部

項　目	金　額
会費収入	2,348,000
寄附金収入	3,520,000
社協運営費補助金等	48,823,000
共同募金配分金	1,467,000
受託金収入	20,670,000
指定管理受託金収入	68,286,000
指定管理入館料収入	36,057,000
事業収入	4,418,000
介護保険事業収入	156,715,000
収益事業収入	13,428,000
繰入・利息・その他収入	9,349,000
前期末支払資金残高	114,675,000
収 入 合 計	479,756,000

支出の部

項　目	金　額
人件費支出	200,473,000
事業費支出	53,882,000
事務費支出	6,236,000
共同募金配分事業費	1,467,000
指定管理受託事業費	104,343,000
収益事業費	16,584,000
繰入支出	8,403,000
当期末支払資金残高	88,368,000
支 出 合 計	479,756,000





無料法律相談開設します

要予約

弁護士による相談会を毎月第２水曜日に開設しています。

法律に関することなどお気軽にご相談ください。

相談日	場所（各地区巡回します）
６月　８日	せきれい館（深田）
７月 13 日	岡原保健センター（岡原）
８月 10 日	須恵文化ホール（須恵）
９月 14 日	白寿荘（上）
時間	13：00 ～ 16：00（ひとり 30 分）

高齢者・障がい者のための法律相談会のお知らせ

人吉球磨成年後見センターでは、人吉球磨地域にお住いの皆様が安心して暮らしていただけるよう、出張相談会を実施しています。成年後見制度全般（不動産の処分や管理、遺産分割、相談、預貯金の管理、施設の入所契約等）について、法律の専門家（司法書士）がお答えします。お困りの方はお気軽にご相談ください。相談は無料です。

こんな事でお困りのことはありませんか。

○年老いた両親だけで暮らしているが、建物や土地などの財産管理が心配だ。
○認知症の父の不動産を売却して入院費にあてたい。
○介護サービス等を利用したいが、自分ひとりでは何もできない。
○介護施設に入所している母の年金を持ち出してしまう兄に困っている。
○私たちがなくなった後、知的障がいをもつ子どもの将来が心配だ。
○年金が入るとすぐにお金を浪費してしまうので、生活が立ち行かなくなった。

相談日及び会場

平成28年度　成年後見についての出張相談会計画表

月	日	曜日	時間	町村名	会場名
6月	10日	金	13:00~16:00	錦町	錦町役場101会議室
	24日	金	13:00~16:00	多良木町	多良木町役場町民相談室
7月	11日	月	13:00~16:00	湯前町	湯前町保健センター
	25日	月	13:00~16:00	水上村	水上村役場相談室
8月	2日	火	13:00~16:00	五木村	五木村保健福祉総合センター
	25日	木	13:00~16:00	相良村	相良村ふれあいセンター研修室
9月	9日	金	13:00~16:00	山江村	山江村福祉保健センター
	26日	月	13:00~16:00	球磨村	球磨村役場

申込及び問い合わせ先

あさぎり町社会福祉協議会　℡ ４９－４５０５
人吉球磨成年後見センター　℡ ２４－８８００

身近な地域で仲間づくり

ファミリーサポートセンター

●対　象：３か月～小学６年生まで
●援助活動内容：
◎保育施設等、小学校、学童保育への子どもさんの送迎
◎買い物等外出の際の子どもさんの預かり
◎子どもさんの病気回復期の預かり
●場　所：旧上村役場内（議会事務局横）

●料　金（30 分あたり）：
平日（午前７時～午後７時）　250 円
早朝（午前５時～午前７時）　300 円
夜間（午後７時～午後 10 時）300 円
土・日・祝日　終日　300 円
●ご利用にあたっては、事前に【会員登録】が必要となります。社協までご連絡ください。

平成28年度　成年後見人養成事業のお知らせ

球磨郡、人吉市に在住の方で成年後見制度及び福祉活動に理解と熱意があり、心身ともに健康な方また社会貢献に意欲がある方を対象に養成基礎講座が行われますので是非ご参加ください。詳しくは申込及び問い合わせ先までお気軽にお問い合わせください。

実施期間：平成28年7月23日（土）、24日（日）　2日間
午前9時30分から12:30まで
会　　場：相良村ふるさと館2階多目的ホール（「さがら温泉湯楽里」隣り）
球磨郡相良村深水 2136 番地
ＴＥＬ0966-25-8111
定　　員：50 名
参 加 費：無料
申込期限：平成 28 年７月 15 日（金）、定員 50 名になり次第締め切ります。

日赤社資募集にご協力をお願いします。

本年も6月の定例区長会において、日赤社資募集のお願いを予定しております。

社協会費へのご協力ありがとうございました

会費のお願いに際しまして皆様方のご理解・ご協力いただきましてありがとうございました。これらの会費は、香典返し寄附金等とあわせ「すべての町民が安心して、生き生き快適に生活できるまち」づくりのため、区の福祉委員会活動等に有効に活用させていただいております。

会　費	件　数	金　額
一般会費	4,５０７件	2,２５３,５００円
賛助会費	５件	5,０００円
特別会費	１８件	９０,０００円
合　計	4,５３０件	2,３４８,５００円

あたたかい善意ありがとうございました

昨年 10 月から 12 月にかけて実施されました「赤い羽根共同募金運動」に際しまして、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。皆様方からの寄付金は、全額熊本県共同募金会へ送金し、その一部が翌年に地域助成金として本町へ配分され、障がい児・者、児童・青少年、母子・父子、福祉育成・援助、ボランティア育成等の活動費として活用させていただきます。

（共同募金会あさぎり町分会）

募金種別	件　数	金　額
戸別募金	4,４７９件	2,２３９,５００円
職域募金	６件	３５,７１８円
法人募金	１件	5,０００円
学校募金(職域)	１件	9,４９５円
イベント募金	３件	６６,５６４円
個人寄付金	２４件	１１,６００円
その他の募金	３件	6,５７４円
合　計	4,５１７件	2,３７４,４５１円

平成 27 年度日赤社資募集ご協力ありがとうございました。

赤十字社資募集に際しまして皆様方のご理解とご協力いただきありがとうございました。

これらの社資は健康管理事業、血液事業、災害救援活動等日本赤十字社が行うあらゆる事業全般の財源として活用されています。

実積額		２,２７４,０５０円
（内訳）	一般社資	２,２６１,０００円
	特別社資	８,０００円
	法人社資	２,０００円
	寄附金	３,０５０円

（日本赤十字社あさぎり町分区）

日本赤十字社の公式マスコットキャラクター「ハートラちゃん」

日赤社資募集にご協力をお願いします。

参加と協働による「新たなたすけあい」への取り組み　共同募金委員会を設立

あさぎり町共同募金委員会の設立総会が、５月 27 日午後１時からふれあい福祉センターで開かれ、会長、副会長、監事を含めた運営委員や審査委員に委嘱状が交付されました。

共同募金委員会へ移行することで、これまで以上に住民参加の促進、透明性や公平性を確保し、共同募金運動の再生に向け、組織や助成、募金のあり方等の見直し、共同募金への理解を高める運動を展開します。　（あさぎり町共同募金委員会）

香典返し寄附

（平成二十七年十一月～
平成二十八年三月末）

次の方々より香典返しのご寄附をいただきました。その使途につきましては、慎重に考慮のうえ、社会福祉向上の為大切に使わせていただきます。

故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

（敬称は略させていただきます。）

校区	寄附者	故人
上	森川　タエ	森川　照生
岡原	平山　千草	平山　ヨシエ
岡原	木下　一男	木下　チエ子
岡原	窪田　和孝	窪田　隆義
免田	前田　文子	前田　勝美
岡原	荒川　田鶴子	荒川　愛二
深田	倉岡　みつる	倉岡　公男
上	原田　ゆく子	奥松　チズカ
須恵	小口　芳子	林田　トク
深田	吉川　ヤヨイ	吉川　昭吾
免田	森下　吉勝	森下　須知子
免田	谷口　睦代	谷口　茂
上	溝口　秀人	溝口　ヤエ子
免田	原　雪雄	原　千代子
上	永田　京子	永田　安和
上	藤本　チエ子	藤本　征一郎
上	大西　定志	大西　正彦
免田	馬場　重孝	馬場　アヤノ
須恵	恒松　トシ子	恒松　永雄
須恵	須崎　夫士男	須崎　花枝
上	馬場　康弘	馬場　ユリカ
免田	中島　鶴子	中島　武信
免田	田中　正廣	田中　正
岡原	福山　慶子	福山　禧郎
岡原	久保田　繁	久保田　英子
免田	恒松　芳子	恒松　忠義
須恵	中武　孝	中武　幸子
須恵	田山　和子	田山　キクエ
免田	松崎　聖次	松崎　ミチ
上	福永　タカエ	福永　誠
上	白柿　トミ子	白柿　待夫
深田	溝口　一二	溝口　セツ子
岡原	右田　セツ	右田　徳行
上	福永　鶴子	福永　勝人
上	三宅　武二	三宅　奈香子
深田	久保田　朝子	久保田慶二郎
上	早野　昭廣	早野　マサモ
岡原	森　ナツエ	森　滿男
上	松岡　順子	松岡　清子
上	益田　洋子	益田　有
深田	山口　栄治	山口　トミカ
上	別府　美緒	別府　久子
岡原	嶋田　富士子	嶋田　道雄
岡原	鶴田　能和	鶴田　チヅ子
深田	須崎　一則	須崎　ツボミ
上	宮崎　昌子	宮崎　トメヨ
	錦町在住	
免田	前田　憲一	前田　ツタヨ
須恵	鬼塚　サエ子	鬼塚　英二
上	宮原　輝行	宮原　美穂子
	福山市在住	
上	早川　宗彰	早川　祐
上	上野　英里奈	上野　心愛
上	住本　壽司	住本　育
上	木下　良枝	木下　亀雄
免田	黒木　充	黒木　イワコ
深田	山本　幸男	山本　タマ子
深田	冨松　敏子	富永　清子
上	宮原　千鶴行	宮原　ツルエ
上	井上　順子	井上　正司
須恵	西　速雄	西　勝
	錦町在住	
深田	村山　信夫	村山　シズ
深田	久保田　京美	久保田　弘道
免田	黒木　松之助	黒木　一子
上	松原　親敏	松原　ヒサエ
上	糸田　健児	糸田　義雄
深田	東　亮二	東　重子
免田	鋤崎　静雄	鋤崎　年子
免田	横田　ひでか	横田　啓
免田	伊勢　マドカ	伊勢　二見
大正	髙田　淳	髙田　千恵子
免田	田浦　きよ子	田浦　義久
免田	村田　武司	村田　スマ子
上	溝口　豊子	溝口　茂晴
免田	緒方　博	緒方　七子
岡原	深松　安子	深松　敏明
上	犬童　帝子	犬童　一江
	福岡市在住	
岡原	稲員　春美	稲員　サツキ
上	西　ツルヨ	西　冨士夫
上	藤川　友行	藤川　明
須恵	恒松　ヒサエ	恒松　桝美
免田	日熊　健三	日熊　美起
岡原	窪田　佐代里	窪田　亥子男
上	西森　徹夫	西森　マスカ
上	福山　幸子	福山　昭一
岡原	星原　泰子	星原　重信
上	池上　勝女	池上　義春
須恵	本元　美智子	本元　忠義
岡原	山下　順子	山田　健一
上	川上　ひとみ	川上　一吉
免田	富崎　邦嘉	富崎　昭人

一般の寄附

熊本県建築労働組合　中球磨分会
分会長　松本安徳

上　南稜高校馬術部

免田　西木　明幸

楽しく学ぼう～！

平成28年度 手話教室

あさぎり町社会福祉協議会では、平成28年度も手話教室を開催致します。

（通年を通しての教室ではありません。１日だけでも参加出来ますのでお気軽にどうぞ!!）

日　　時：毎月第2･第4**木曜日　午後7時30分～午後9時**
6月9日、6月23日、7月14日、7月28日、8月4日、8月25日
9月8日、9月15日、10月13日、10月27日、11月10日、11月24日

場　　所：あさぎり町上保健センター（ヘルシーランド内）

内　　容：日常生活で使える手話を学び、繰り返し練習することで会話ができるように学んでいきます。

講　　師：熊本県手話サークルわかぎ　人吉球磨グループ　西木　明幸 氏

受 講 料：無料

準 備 物：ノート、筆記用具

受講申込：下記のお申込先までお電話で結構ですのでご連絡ください。
（氏名、住所、電話番号）

編集後記

平成二十八年熊本地震により被災された方々に、心からお見舞い申しあげます。今なお、余震が続いている現状に心が痛みます。被災地の様子を新聞、テレビ等で拝見しますたびに、今までに遭遇しなかったことが、報道され、自然の力の強さにただ、唖然とすることばかりです。あさぎり町からも熊本地震ボランティアバスが運行され、たくさんの方が、参加して貴重な体験をして来られました。ご苦労様でした。体験されたことを、多くの町民の方に話していただき、ボランティアの輪を広げ、深めていただければと思います。お年寄りの方から、世の中で一番恐いものは何？と尋ねられました。答えは、地震・雷・火事・親爺でした。昔から一番恐いものは、地震とのことでした。いつ起きるか予知できません。災害に対しての心構えをいつも、しっかり身につけておくことが、我が身を守ることだと思うこの頃です。

調査広報委員会委員長　白濱　保

ご意見・ご要望・お問い合わせは
あさぎり町社会福祉協議会
〒868－0422
熊本県球磨郡あさぎり町上北1874番地
TEL：0966－49－4505
FAX：0966－47－0174
までお気軽にご連絡ください。

■発行責任者／あさぎり町社会福祉協議会
会長　愛甲一典
■編集・発行／あさぎり町社会福祉協議会　広報委員会